

# 市民の声を聞く市政に

**日本共産党**  
岡崎市議団ニュース

日本共産党岡崎市議団が9月定例会市議会で取り上げた一般質問、紹介議員となった請願、市長提案議案などをお知らせします。

**突如  
市長提案**

## 市民会館を改修して20年延命

岡崎市では新文化会館の建設を計画してきました。セルビ跡地を購入し、基金も24億円となっています。

内田市長は、市長選挙直後の昨年12月議会で「現市民会館が延命して使えるか時間をかけて

### ◆議会にかけずに調査費執行

平成16年度に岡崎市文化施設等懇話会が「改修では予算や休館を費やす割には利用者の要求を満足しない」と結論を出しています。

考えた」と表明し、その後、構造耐久性調査(41万円)、改修基礎調査(420万円)を行いました。

2月に行われた基礎調査の費用は、議会にかけられていません。大きな方向転換をするかもしれない、議会の審議も経ずに予算付けしたことに、日本共産党は反対の意見を述べました。



段差の多い市民会館

### ◆今年度中の結論は拙速、「施設懇話会」の意見を尊重し市民参加で

日本共産党市議団は「改修不可という結論を尊重すべき」「改修をする駐車場問題、中ホールとしてのせきれいホールの改修も合わせて費用を考えないといけない」と指摘。ところが市長は「専門家の検討会を開いた(たった4回で非公開)。あとは庁内の会議で決定する」と言っています。市民の文化にかかわり、多額の市費を投入

する施策にまったく市民も議会も不在です。

日本共産党市議団は「文化施設等懇話会の答申にある『ハコモノに終わらせないよう市民との協働』を尊重し、市民が主役の文化組織、会館建設を進めるよう」ただしました。日本共産党市議団はみなさんのご意見をうかがっていきます。

## ■アレルギー対策 養護教諭の増員を

食物アレルギーの子ども達は、小・中学校で約1100名、アレルギーは100品目を超えています。弁当を持参する子は71名。エピペン(アレルギー発症時に打つ注射)を持って通学している小中学生は21名、保育園児は6名です。体調不良や心の悩みなどで保健室はいつもいっぱいです。緊急時に対応できる養護教諭の複数化は必要です。

下の表のように根石小や甲山中のようなボーダーラインの学校には市の予算をつけてでも複数配置すべきです。県下では一宮市などがそうした学校に、複数配置しています。

そのほか、平和を語り継ぐ市政、太陽光発電普及のための公共施設の屋根の利用、岩津・西蔵前地区の開発などについて質問を行いました。

児童生徒数と養護教員配置数

|     | 小学校  | 中学校  | 養護教諭 |
|-----|------|------|------|
| 国基準 | 851~ | 801~ | 2人   |
| 根石小 | 825  |      | 1人   |
| 矢南小 | 850  |      | 2人   |
| 甲山中 |      | 798  | 1人   |
| 矢作中 |      | 818  | 2人   |

## 「原発ゼロへ市民の請願

革新岡崎の会から、「ただちに原発ゼロへ自然エネルギーへの転換を進める政策を求める」請願が市議会に提出され日本共産党市議団のみが紹介議員となりました。

### 全会派「ただちにゼロ」は反対

自民清風会、民政クラブ、公明党、黎明各会派は「最終的には原発に頼らない社会にしていこう」としながらも、『ただちにゼロ』には反対しました。

### 小泉元首相が「原発ゼロに」と発言

10月1日、小泉元首相は名古屋の講演会で「原発をゼロにするという方針を自民党が打ち出せば、一挙に機運が盛り上がる。原発はゼロに」と語りました。

## 日本共産党岡崎市議団



市議会議員  
鈴木まゆ子



市議会議員  
きまた昭子

# 岡崎市の決算からみえてきたもの

2012年度岡崎市の決算を審査。主な特徴を紹介します。

## ①過去最高の余剰金

国保・介護保険など保険料を多く見積もり過ぎた分と年少扶養控除の廃止など子育て世代への増税で過去最高の53億円の剰余金となりました。(下左表)

## ②各種補助金の削減

下表参照。

## ③市民参加の後退

審議会の公募数が3年間で34人減。メールや手紙でよせられた市民の声882件のうち公開したものはわずか3件。

### 各種補助金削減額

|                |           |
|----------------|-----------|
| 障害者タクシー券       | 3875万円減   |
| 宅配給食           | 1106万円減   |
| 一般不妊治療補助金      | 542万円減    |
| 寝たきり高齢者見舞金     | 521万円減    |
| 難病見舞金          | 142万円減    |
| 中小企業への融資利子補給補助 | 1019万円減   |
| 保証料補助          | 4875万円減   |
| 貸付奨学金          | 1080万円減   |
| 支給奨学金          | 745万円減    |
| 児童手当           | 9億5000万円減 |

### 保険料・税負担増

|                 |            |
|-----------------|------------|
| 年少扶養控除などの廃止     | 11億8000万円増 |
| 介護保険料基準額本人非課税   | 2400円増     |
| 国保料4人家族         | 1500円増     |
| 後期高齢者医療保険料一人当たり | 4489円増     |

## 市民不在の土地利用頓挫

### 桑谷山荘

25年3月で老朽化を理由に閉鎖。自然科学研究機構の二ホンザルの飼育・繁殖施設に貸し付ける予定が、面積不足などで白紙に。市民の憩いの場として復活を提案。

### 太陽の城跡地

耐震もあり、アスベストの心配もないのに解体。コンベンションホテル誘致に参加者ゼロ。現在、駐車場に貸付。駅から近く便利がよいので新文化会館建設を提案。

### セルビ跡地

新文化会館の用地として約10億円で購入。市長の「会館方向転換」で、計画が宙に浮き、当面の駐車場に利用。

## 9月議会に提案された議案

### 高年者センター

現在は5カ所88台分の駐車場です。不足しているので新たに土地を購入し20台分の駐車場をつくり混雑を解消します。車がなくてもセンターに來られるようにコミュニティバスを走らせるべきと要求。



### DV相談員を増員

DVに対する相談は、りぶら一階と市役所児童家庭課で行われています。市役所の相談員(嘱託員)を一名増員し、八時半から相談を受けられるようになりました。

### リバーフロント

### ポスターコンテスト

市長は、就任以来殿橋と明代橋にデッキを作るなどリバーフロント計画とツイインブリッジ構想を主張しています。今回、リバーフロントに対する市民のイメージ画を募集します。河川敷のサイクリングロード、散策路などの要望もあり、水辺の利用をみんなで考えることには賛成。

### オカザえもん委託継続

あいちトリエンナーレのプレ企画から生まれた「オカザえもん」岡崎のゆるキャラとして、人気上昇。現在百数十業者が200種類を超えるオカザえもんグッズを製造販売。地元経済に大いに貢献しています。

## 政務調査費の削減要求

|               | 政務調査費   |           | 行政視察費   |       |
|---------------|---------|-----------|---------|-------|
|               | 支給総額    | ※交通通信費の割合 | 使用額     | 予算執行率 |
| 自民清風会         | 925.3万円 | 42.5%     | 169.3万円 | 66.4% |
| 民政クラブ(ゆうあい21) | 503.8万円 | 50.3%     | 156.7万円 | 92.2% |
| 公明党           | 198.5万円 | 44.8%     | 16.6万円  | 24.4% |
| 黎明            | 55.3万円  | 72.3%     | 0       | 0.0%  |
| 日本一愛知         | 44.9万円  | 93.3%     |         | 0.0%  |
| 自民絆の会         | 50.0万円  | 91.0%     | 29.6万円  | 58.1% |
| 日本共産党         | 91.3万円  | 0.0%      |         | 0.0%  |

※交通通信費公私の区別の付かない携帯料金とガソリン代を含む。廃止をすべきです。

他の市にはない、行政視察費(年間一人17万円)の廃止を要求しています。